

## 議案議決結果一覧表

## ●全員一致で可決した議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案 47	令和4年度川越市一般会計補正予算（第3号）	議案 46	訴えの提起（鴨田農業集落排水処理施設の汚染に係る損害賠償金等の支払いを求めるもの）
議案 39	川越市恩給条例等を廃止する条例	議案 48	令和4年度川越市一般会計補正予算（第4号）
議案 40	川越市税条例等の一部を改正する条例	議案 49	調停（被害児童の保護者らに損害賠償金等の支払いをするもの）
議案 41	川越市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例	議案 50	令和4年度川越市一般会計補正予算（第5号）
議案 42	川越市グリーンツーリズム拠点施設条例	議案 51	令和4年度川越市水道事業会計補正予算（第1号）
議案 43	川越市教育職員の退職年金及び退職一時金に関する条例を廃止する条例	意見 1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること（浅見由利子氏）
議案 44	資源化センター熱回収施設定期整備工事請負契約	意見書 2	真に農業者に寄り添った予算措置を求める意見書
議案 45	旧米養食配給所等整備工事請負契約		*議長は採決に加わっていません

## 意見書

6月28日に、議員より意見書案が提出され、原案可決となりました。意見書の内容は以下のとおりです。

## 真に農業者に寄り添った予算措置を求める意見書

下記の意見書を、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣宛てに送付しました。

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大、ロシアのウクライナ侵攻により世界の食糧安全保障は深刻な影響を受けており、確実な国内の食料自給率・食料自給力の向上に資する対策を強化する予算措置が必要である。今年度も米価の回復は見込めない見通しであり、さらに農業資材や肥料については価格の上昇が見込まれている。このままでは稲作農家の経営は困難となり、離農による耕作放棄地の増加、農業基盤の荒廃を招くこととなり、環境の悪化を招き、治水機能も失われる恐れがある。これらのことを回避するためには、農業経営体による集積、集約化による規模の拡大を促す一方、水田の多面的機能の維持管理には比較的小規模の家族経営の農家の存続も必要である。米価維持の施策として以前は減反による生産量の抑制施策が採られていたが、平成28年度予算概算要求された水田活用の直接支払交付金の導入により、飼料用米や麦、大豆等交付対象作物を生産する水田のフル活用を推進し、食料自給率・食料自給力の向上を目指している。しかしながら当該交付金については今年度から交付対象の厳格化が示されており、今後交付対象外となる農家の発生が危惧されており、特に交付金を見込んで経営計画を立てていた農家にとっては深刻な影響が生じ

経営継続が困難となるものとする。

よって、本市議会は、国会および政府において、改めて農業現場の実情を把握し、農業者・農業経営体に寄り添った対応を取り、経営の安定に資する予算の充実が実現するよう次の通り要請する。

記

1. 水田活用の直接交付金の運用に当たっては、丁寧な説明を行うとともに、生産現場の実態や課題を十分に踏まえて進めること。
  2. 農地および各種農業組織維持のため、交付金対象外となっても生産者の所得が減少せず意欲を持って生産活動に取り組めるよう、新たな支援措置を速やかに講ずること。
  3. 関係団体や行政の農政部局との営農計画等の検討・相談体制の体制強化を図ること。
  4. 農業水利施設の保全整備など農業基盤整備のための予算を拡充し、農業者の負担軽減に資すること。
- 右、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和4年6月28日

川越市議会